

# 第26回ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会 開催要項

## 1. 名称

第26回ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会

## 2. 目的

全国のデフバレーボール選手が技を競い、心身の鍛錬と連携、協調の精神を養い、デフバレーボールの健全な普及を図り、聴覚障がい者自身の自立と積極的な社会参加を促進し、あわせてデフスポーツに対する正しい理解を深めることを目的とする。

## 3. 開催期間

令和7年 2月7日(金) ～ 令和7年 2月9日(日)

大会1日目 15時～17時 開会式・代表者会議

大会2日目 9時～17時 予選リーグ

大会3日目 9時～17時 決勝トーナメント戦・交流戦・表彰式

## 4. 会場

川崎市とどろきアリーナ

## 5. 主催

一般社団法人日本デフバレーボール協会(以下 JDVA略記)

## 6. 共催

川崎市・公益財団法人川崎市スポーツ協会

## 7. 主管

第26回ジャパンデフバレーボールカップ 川崎大会実行委員会

## 8. 競技主管

JDVA大会運営部・一般財団法人神奈川県バレーボール協会・川崎市バレーボール協会

## 9. 後援(予定)

川崎市障害者スポーツ協会・一般財団法人全日本ろうあ連盟

## 10. 協賛(予定)

大塚製薬株式会社・オンヨネ株式会社・ユニカ食品株式会社

## 11. 協力団体・企業(予定)

富士ソフト企画株式会社・株式会社ケイアイピー・株式会社アクセア

## 12. 参加資格

1. 選手は聴覚障がい者で、JDVA登録者であること。
2. 中学生以上(令和6年4月1日現在)であること。
3. 聴者はスタッフ(監督・コーチ・マネージャー等)として参加できる。

### 13. 競技規則

1. 当年度の公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
2. 使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会検定5号球カラーボールを使用する。  
(男女ともミカサを使用する)
3. ネットの高さは男子(2m43cm)、女子(2m24cm)とする。

### 14. チーム構成

1. 1チームの人数は、監督・コーチ含むスタッフ4名、選手14名以内、計18名以内とする。
2. 12名を超える選手構成になる場合、リベロは必ず2名登録しなければならない。
3. 監督、コーチまたはスタッフが選手を兼ねる場合は、選手登録名簿に記載しておくこと。

### 15. 競技方法

全試合3セットマッチとし、3セット目は15点を上限とする。

※試合形式については、主催者側で決定する。

※促進ルール等については、競技実施要項に従い代表者会議で説明を行う。

### 16. 組合せ

本大会の組合せは、大会実行委員会において、競技委員長立会いの下で適正に行う。

※1月上旬にJDVAホームページ(<https://www.main.jdva.org/>)上で周知するとともに、チーム代表者にはメールで通知する。

### 17. 表彰

表彰は次のとおりとする。

〈団体〉

成績	表彰内容
優勝チーム	チームに賞状、優勝カップ、選手全員に金メダル授与
準優勝チーム	チームに賞状、選手全員に銀メダル授与
第3位チーム	チームに賞状、選手全員に銅メダル授与

〈個人〉

成績	表彰内容
MVP	表彰選手に賞状授与
ベストプレイヤー	WS・MB・OP・S・L各表彰選手に賞状授与
最優秀監督賞	表彰監督に賞状授与

### 18. その他

大会参加申し込み、参加費、そのほか事項に関しては別途、ガイダンスに従い申し込むこと。